

# 宮沢地区公民館だより



令和 5年 4月 1日  
発行：宮沢地区公民館  
電話・FAX22-0433



## 宮沢地区に光を灯そう！ 「みやさわイルミネーション2023」



2月 25～26 日尾花沢雪まつり開催中に、宮沢地区内の5地区ではイルミネーションを点灯しました。公民館や火の見やぐらなど各地区とも工夫しながら、イルミネーションやろうそく街道で賑わいをもたらしました。各地区でささやかに楽しみました。



### 自転車のヘルメット

4月1日から義務化  
自転車乗車中の事故による被害を最小限に抑えようと法律が改正。ヘルメットを着用しましょう。〈安全協会宮沢支部〉

### 吹矢大会

3月7日(火) 吹き矢大会が行われました。12月から週一回練習をしてきましたが、日頃の練習の成果は発揮されたのでしょうか。思うような点数に矢が刺さらず、ため息が出たり、高得点に歓声が上がったりと緊張しながらも楽しいひと時をすごしました。



### 宮沢地区公民館職員の人事異動

◇お世話になり、ありがとうございました。

副館長 高橋 里美 (2年間)

◇4月からよろしくお願ひします。

館長 鈴木 昭雄

副館長 落合 夏樹 (こども教育課より)

職員 五十嵐 真由美



#### 【成績】

- 第1位 阿部 喜内 (丹生)
- 第2位 加藤 悦夫 (正敵)
- 第3位 押切 正信 (高橋)

【中止】理由：桜の開花が早くなるため

4月29日(土) 桜まつり 【丹生里創会】

4月の行事予定

おきな茶屋 **ヨガ教室**

4月12日(水) / 4月26日(水)  
時間：10:00～11:00  
場所：尾花沢市地域交流センター  
参加費：500円  
持ち物：ヨガマット (なければバスタオル)  
※感染症拡大予防のため、体調の優れない方の参加はご遠慮願ひます。当日の参加できます。

日	内容
7日(金)	宮沢小学校入学式
12日(水)	安全祈願祭・防犯協会総会 区長会総会・歓送迎会
15日(土)	宮沢小春のリサイクル
19日(水)	おきな茶屋
25日(火)	歴史保存会総会・子供会育成連絡協議会総会
26日(水)	フラワーロード咲花草会総会 振興連絡協議会総会・歓迎会

## ふるさと物語⑪ 洪水を防げ(その2) 赤井川の付け替え

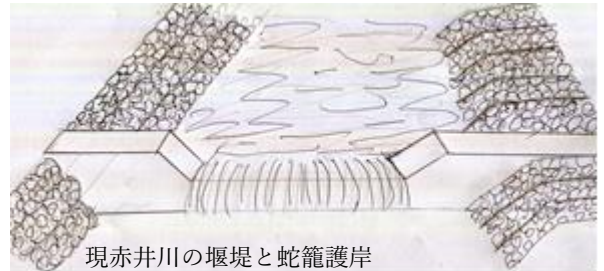
前号に記したように洪水防止に中沢川砂防工事を施工したが、その後も宮沢西部は度々洪水に襲われた。4月の雪融け期に大雨になると上の宿周辺は雪の上を洪水が走ったと言う。

昭和初期までの赤井川は下記の地図でわかるように、御所祠(神社)の北を通過して正巖の北を流れ、安久戸の東で丹生川に合流していた。現在も正巖集落の北側に旧赤井川の跡を見ることができる。川幅が狭く、河床が高く(天井川)両岸の堤防もごく低いので大雨が降れば、その水量を呑みこめず洪水は当たり前の状況だった。そこで宮沢の人たちは知恵をしぼり、赤井川を押し切西端から南にカーブさせ最短距離で丹生川に合流させるバイパス化を考えた。河川予定の土地は洪水の時に余水が流れる「おきせ」と呼ばれていた低地であった。そこに赤井川を移す構想である。

大正11年、有志代表として倉金與蔵、井上徳太郎等が143名の署名を持ち県に陳情した。同15年の県予算に総工費26万円の75%を国と県が補助を決定。昭和2年5月に御所神社で起工式を行った。



極めて近代的な河川(右図)で、川幅平均70mと広くとり、両岸を蛇籠(太い針金のかごに石を詰めたもの)で河川全域を護岸した。12ヶ所の堰堤は、急流による土砂の流出で河床が下がり、水田への取水が出来なくなるのを防ぐと共に水流を安定させるためのもの。6年の歳月をかけ昭和7年(1932)秋に完成した。宮沢の先人たちの素晴らしい行動力である。以後宮沢西部の水害は解消された。



現赤井川の堰堤と蛇籠護岸  
(現在蛇籠は数ヶ所崩落している)

しかし宮沢西部では赤井川が無くなる事によって更なる水不足が発生するので、丹生川から取水する正巖上堰・下堰を施工し対応した。だが完全な水不足解消は平成の新鶴子ダム供用まで待たなければならない。

工事完成記念として花月劇団を招き、水芸「滝の白糸」を上演し村民を喜ばせた。

『尾花沢市史下巻』、『宮沢中学校50年誌』

文責 宮沢地区歴史保存会 三浦 幹雄



参加費募集

## 尾花沢まつりばやし教室

☆開催日時：令和5年5月13日(土)開校式～11月  
毎週 土曜日 午後7時30分～午後9時

☆場 所：サルナート

☆参加費：800円(保険料)

☆申込み先：申込み用紙に記入の上、参加費を添えて  
尾花沢地区公民館(サルナート内)へ申込み してください。

☆受 付：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

☆締 切 り：令和5年4月20日(木)

☆演奏楽器：三味線・しの笛・太鼓 定員30名  
(小学4年生以上・中学生・高校生・一般)

☆練習曲目：幻化・野宴・鍬

☆申込用紙とお問い合わせは、尾花沢地区公民館まで。

TEL(23)-2016まで

### 宮沢地区の人口と世帯

(3/1現在)(前月比)

男 809人 (-1)

女 796人 (-5)

計 1605人 (-6)

世帯数 583世帯 (-1)